

例会の様子



5月例会では、本間亮先輩のご協力も頂戴しながら、4名のオブザーバーにご参加いただきました。未来のJAYCEEとして、ともに活動する仲間として、ぜひ、入会を積極的にご検討いただきました。3分スピーチでは、今まで聞つてこなかった取り組みとして、役員に登壇いただきました。5月事業で感じたことをテーマにスピーチ。久しぶりの指名にも関わらずさすがの役員は緊張の色も見せず、3分間スピーチをきくのでした。



※デモンストレーション用の笑顔写真を撮る土屋委員長

5月例会事業 「北区の笑顔大集合!巨大写真モザイクアート事業説明会」

3分間スピーチで小松原専務は、「例会出席は義務ですが、出席することには何かしら意義があると痛感しました。なぜなら今日は亮先輩から学びを得ることが出来たからです」と語りました。本間亮先輩のご挨拶の中で、「居なくてもいい人。居たら助かる人。居なきゃダメな人。あなたはどの人ですか?」という言葉をいただきました。小松原専務は続けて、「最近、いろいろな理由で活動を欠席せざるを得なかった私は、居なくてもいい人だったのかもしれない。やはり私は、居なきゃダメな人になりたいと思うし、みんなにもそうあってほしい」とJCへの意欲を表明したのでした。



北区と 積極的に関わる

令和5年5月10日

豊栄商工会館にて「北区の笑顔大集合!巨大写真モザイクアート事業説明会」を開催いたしました。本事業は、にいがた北青年会議所が実施する事業において、当日参加の手法が一般的となっており、北区民との関わり方が限定的ではないかという課題を背景に、広く北区民と関わっていくことを目的として開催いたしました。多くの北区民に参加していただき、一体となつて1つの事業を創り上げることで北区における地域啓発の意識を広めるための手法として、巨大写真モザイクアートを北区民の笑顔の写真で作ることを計画、実施いたしました。

事業統括より一言



未来クリエイト委員会
委員長 土屋 聡

実は、議案を初上程した2月から大きく内容を変更した事業となりました。しかしこれは、構築段階から様々な意見をもとにブラッシュアップしてきた結果であり、今後につなげる良い事業にすることが出来たと思っております。やはりプレゼンが一番緊張しました。振り返ると、プレゼン原稿について少し準備不足であったと感じております。しかし、参加者の皆様とメッシュには、私の熱い想いをしっかりと届けることができましたと信じております。モザイクアート事業も滞りなく成功できるよう、準備を進めて参ります。

事業参加の対象者は16歳(30歳までの北区民に限定)。北区役所や高校・大学を中心に声掛けを行い、12名の方にご参加いただきました。土屋委員長からモザイクアートのデモンストレーションを行い多くの賛同を得ることが出来ました。実際のモザイクアートは6月1日から作成がスタートし、10月22日、来たるブロック大会および、キテ・ミクスにて展示する予定としております。ブロック大会にかかわる一大事業となりますので、ぜひ多くの方のご来場をお待ちしております!



会員候補者を ご紹介ください!

我々にいがた北青年会議所は、共に活動するメンバーを募集しています。未来を担う青年経済人など、会員候補者に心当たりがありましたら、ぜひともご一報ください!



監事 山田 誠徳

どんなに些細な情報でも構いません! ご連絡お待ちしております!